

1. ホームドア

①都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状:当社が管理するりんかい線全7駅中、2駅に整備(2018年度:国際展示場駅、2019年度:大井町駅)
 ○課題:・ホームドアの設置により、ホーム上の通行に必要な最低幅が確保できない箇所がある
 ・ホームドアの荷重を支えるために、ホームの補強が必要な場合がある
 ○目標・取組の考え方:・2021年度に天王洲アイル駅、品川シーサイド駅を整備
 ・2022年度に東京テレポート駅を整備
 ・その他の駅についても、ホーム構造等を考慮し整備を促進

②都内駅における各駅の計画

<優先駅(利用者10万人未満)>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和2年3月末時点)
			駅周辺の特性	駅の特性	
天王洲アイル駅	りんかい線	令和2~3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・空港アクセス駅(東京モノレールとの乗換駅) ・文化施設が複数立地 ・公共施設や教育施設が立地 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京モノレールとの乗換駅 ・島式ホーム ・特に階段付近はホームが狭隘で、ラッシュ時には滞留が発生 	未整備
品川シーサイド駅	りんかい線	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が集積 ・福祉施設が複数立地 ・オフィスや商業施設、教育施設が立地 	<ul style="list-style-type: none"> ・島式ホーム ・特に階段付近はホームが狭隘で、ラッシュ時には滞留が発生 	未整備
東京テレポート駅	りんかい線	令和3~4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模複合商業施設が集積 ・公共施設や文化施設、イベントホールが立地 	<ul style="list-style-type: none"> ・島式ホーム ・イベント時には滞留が発生 	未整備

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和2年3月末時点)

